

2017年1月16日から2017年1月20日までの診療時間内に
金沢大学附属病院でCT検査を受けられた皆様へ
-全国国立大学附属病院におけるCT撮影線量調査について-

【背景】

CTは全国の病院で日常的に行われている画像検査ですが、X線被ばくが発生します。CT検査では少ない被ばくで医療に必要な画像を提供するよう放射線量を調整することが重要であり、これを最適化と言います。最適化を進めていくためには現状の線量指標のデータを詳しく解析することが必要となります。

【目的】

全国国立大学附属病院43施設で行われているCT検査の被ばく線量の実態を把握し、その結果を各病院にフィードバックすることにより線量の最適化を進めることです。

【対象】

2017年1月16日から2017年1月20日まで（月～金）の診療時間内（夜間・休日を除く）にCT検査を受けられた方です。

【方法】

対象患者様の性別、年齢、体重、CT撮影部位、CT装置、撮影線量を調査します。調査データは代表研究機関である群馬大学医学部附属病院放射線部（代表責任者：群馬大学大学院医学系研究科放射線科教授 対馬義人）で解析されます。

【予想される利益と不利益について】

データ調査のみの研究であり、患者様への利益・不利益はありません。

【プライバシーの保護について】

この研究で得られた個人情報は匿名化され、厳重に管理されます。研究成果は学会や論文等で発表されますが、個人情報は一切公表されません。

【研究参加に伴う費用の負担について】

研究参加に伴う費用の負担はありません。

【研究への不参加への自由について】

この研究に参加されるかどうかはご本人の自由であり、参加・不参加によって今後の診療に不利益が生じることはありません。上記の研究対象に該当する患者様で参加辞退のご希望がありましたら、お手数ですが2017年4月21日までに以下の窓口までご連絡をお願い致します。

【研究計画書など資料の入手について】

この研究の計画書などの資料を希望される方は、以下の窓口にお問い合わせください。

【研究に関する窓口】

研究機関：金沢大学附属病院 放射線科・放射線部

研究責任者：金沢大学大学院医薬保健研究域医学系 放射線科学 准教授 香田 渉

連絡先：金沢市宝町13-1, 076-265-2323